

平成27年度 福島区社会福祉協議会 事業報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

1. 会 議

平成27年	5月11日	監事による会計監査
	5月15日	ボランティア・市民活動センター運営委員会
	5月25日	理事会・評議員会
	5月25日	地区・校下社協会長会
	5月25日	地域ネットワーク委員長会
	5月25日	善意銀行運営委員会
	7月1日	ボランティア・市民活動センター運営委員会
	10月9日	福祉基金(植本基金、小林基金)運営委員会
	10月23日	地区・校下社協会長会
	10月23日	地域ネットワーク委員長会
	12月22日	理事会
	12月22日	地区・校下社協会長会
	12月22日	地域ネットワーク委員長会
平成28年	3月18日	ボランティア・市民活動センター運営委員会
	3月29日	理事会・評議員会
	3月29日	地区・校下社協会長会
	3月29日	地域ネットワーク委員長会

2. 事業概要

(1) 会員の募集

基本会員(役員・組織構成会員) : 81人

賛助会員(個人) : 340人 ・ (団体) : 31団体

(2)地域福祉活動推進支援

①地区・校下社協活動等への支援

地域の高齢者や障がい者、児童など誰もが地域で安心して生活できるよう地域住民の参加と協力による支えあい、助けあい活動を小地域で実施する事業の推進のための支援。

ア 地区・校下社協会長会の開催(全4回)

イ 地域ネットワーク委員長会の開催(全4回)

ウ 子育てサロン連絡会の実施

第1回 : 平成27年9月25日(金)

第2回 : 平成27年11月18日(水)

エ 小地域福祉活動リーダー研修会の開催

開催日 : 平成28年1月13日(水)

内容 : 『認知症の人、家族のこころを支える地域のまなざし』

講師 : 松本診療所 松本 一生 氏

オ 個人情報保護研修の開催

開催日 : 平成27年9月5日(土)

講師 : 大阪本町法律事務所 弁護士 川上 確 氏

カ 地域福祉活動カレンダーの作製 4,000部

キ 地域子育て応援・マップの作製 5,000部

ク 子育て情報紙「フッピーキッズ」25号、26号、27号の発行支援

②地域福祉推進への参画・推進

ア 障がいに関する啓発プロジェクト

○プロジェクト会議(全4回)

○出前講座、紙芝居 … 福島小学校(2年生)、区民まつり、鷺洲小学校
土曜授業、福島地区ふれあい祭り、ショッピング

センターウイステでの啓発イベント、あいあいまつり

イ あいあいカフェの開催(全12回)

③地域支援システムの推進・参画

ア 高齢者支援部会の開催(全5回)

イ 高齢者虐待防止連絡会議の参画(1回)

ウ 自立支援協議会の参画(4回)

エ 障がい者虐待防止連絡会議の参画(1回)

オ 子育て支援専門部会の参画(1回)

カ 子育て支援連絡会の参画(2回)

キ 要保護対策協議会の参画(1回)

(3)福島区社会福祉施設連絡会の運営

①連絡会の開催(全3回)

②福祉イベント『第14回あいあいまつり』(福島区民センター)への参加

開催日 : 平成28年2月13日(土)

内 容 : 施設紹介コーナーの設置、ステージ(介護ワンポイントアドバイス・
みんなでおどろろ「アヒルのダンス」「ようかい体操第一」)

③社会福祉施設連絡会職員向け研修会の実施

開催日 : 平成27年10月16日

内 容 : 『あそびから始めるゆるポカコミュニケーション』

講 師 : あそびの工房もくもく屋 事務局長 田川 雅規 氏

(4)地域における要援護者の見守り支援ネットワーク強化事業

平成27年4月より「見守り相談室」をあいあいセンターに設置。地域と行政が要援護者の情報を共有することで、孤立死の予防や災害時の避難支援、

また認知症高齢者等の行方不明時の早期発見を図る。

機能①要援護者名簿に係る同意確認・名簿整備

同意書を対象者に郵送または調査員の訪問により同意確認を行なった。

対象：65歳以上高齢者で要介護3以上の方または要介護2以下
日常生活自立度Ⅱ以上の方、区要援護者名簿登録者

ア 同意確認書の郵送

第1回目	8月29日	1,382人
第2回目	12月21日	611人
第3回目	2月18日	279人
合計		2,272人

イ 返信 1,578人（返信率 69.5%）

同意：1,238人 不同意：340人

ウ 訪問 692人 ※平成27年10月開始

同意：169人 不同意：46人

エ 地域へ要援護者名簿の提供 平成28年2月25日～26日

提供先：各地域の民生委員、連合町会、女性会

機能②孤立世帯への専門的対応（見守り支援ネットワークによる専門的対応）

ア 相談実人員 延279人

男性：60人 女性：67人 不明：2人

イ ひきこもり親の会「しまりす会」開催

毎月第2土曜日 参加者数 延47人

ウ ペアレントトレーニング講座開催

7月～11月 第3土曜日 全5回 延46人

機能③認知症高齢者等の行方不明時の早期発見

ア 発見協力者 民生委員93人 各種団体 42団体

イ 事前登録者 4人(男性 : 1人 女性 : 3人)

ウ 行方不明発見依頼 0件

(5) 広報・啓発活動の推進

① 機関紙「福島区社協あいあいだより」の発行

第65号 タブロイド版 4面(平成27年4月発行)

第66号 タブロイド版 4面(平成27年8月発行)

第67号 タブロイド版 4面(平成27年12月発行)

*新聞折込による各戸配布 各26,000部発行

② 子育て情報誌の発信

ア 子育て情報紙『フッピーキッズ』の発行支援(年3回)

イ 地域子育て応援マップの作製・発行(5,000部)

③ インターネットや回覧等による情報提供

ア 区社協ホームページでの区社協事業や福祉・ボランティア活動に関する
情報提供

イ 区社協ブログ、フェイスブックによる情報発信

ウ あいあいまつり、福島区ボランティア市民活動フォーラムのチラシ・ポスター
の掲示、回覧

④ その他

ア 福島区コミュニティサロンリーフレットの発行(1,000部)

イ あいあいまつりでの区社協パンフレットの配布(1,200部)

ウ 区社協広報うちわの作成(1,000枚)※区民まつりで配布

(6) ふれあいイベントの開催

①第14回あいあいまつりの開催

区内の社会福祉施設、ボランティア、地域活動協議会などによる日頃の活動紹介・交流や福祉について啓発を行なった。

開催日 : 平成28年2月13日(土)

開催場所 : 福島区民センター

参加人数 : 約1,200人

(7)福島区ボランティア・市民活動センターの運営

①情報の収集・発信(啓発・広報)

福島区社協だより、福島区広報『ふくしま』、ボランティア活動情報誌『COMVO』等にボランティア・市民活動センターおよび登録グループに関連する記事の掲載を依頼・提供を行なった。

広報掲載件数 : 12件

広報掲載内容 : ボランティア講座受講生募集・イベントの周知・ボランティア活動者募集・助成金周知等

②事業企画

ア 障がい児スポーツ・レクリエーションひろば

開催日 : 平成27年8月29日(土)

開催場所 : 福島区民センター

参加人数 : 54人

イ 障がい者スポーツ・レクリエーションひろば

開催日 : 平成27年11月25日(水)

開催場所 : 福島区民センター

参加人数 : 32人

③ネットワークの構築

- ア ボランティア・市民活動団体連絡会(全2回)
- イ 福島区サロン連絡会(全5回)
- ウ 「おおさか・ふくしま・車座談義」の参画(全6回)
- エ ふくしま未来塾の参画(1回)
- オ 福島区ボランティア・市民活動フォーラム
 - 開催日：平成27年11月6日(金)
 - 開催場所：福島区民センター
 - 参加人数：約150人

④活動への支援

- ア 福島区内で活動している福祉に関するボランティアグループ・団体に対して、助成金を交付し活動を支援
 - 福島区社協ボランティアグループ活動助成金の交付(8団体270,000円助成)
 - 福祉ボランティア活動応援資金(6団体225,000円)
- イ ボランティアグループへ場所・備品(印刷機、紙折り機、拡大機)等の提供
 - 会議、練習等活動のための部屋の利用(16団体利用)
 - 印刷機等活動に必要な資料等作成のため使用(30団体利用)

⑤福祉教育・研修の推進

開催日	内容・場所	参加人数
6月11日	福島小学校 6年生 「高齢者について講話・車いすの操作説明・車いす体験」	43
6月16日	玉川小学校 6年生 「高齢者について講話・車いす体験・高齢者疑似体験」	55
8月29日	下福島中学校 1年生 「高齢者疑似体験・車いす体験」	189

9月1・2日	阪神電気鉄道株式会社 「高齢者疑似体験・車いす体験」【25人×4回実施】	100
10月10日	野田中学校 1年生 「高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験」	98
12月3日	福島小学校 2年生 「発達障がいについて」【1クラスずつ2回実施】	59
1月27日	福島小学校 5年生 「聴覚障がいについて、手話・体験学習」	44
2月4日	海老江東小学校 4年生 「当事者講話・高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験」	42
2月22日	八阪中学校 1年生 「当事者講話・車いすの操作方法・視覚障がい者への手引きの方法」	125
2月24日	八阪中学校 1年生 「高齢者疑似体験・車いす体験・アイマスク体験」	125
3月10日	福島小学校 3年生 「目が見えない・見えにくいってどんな感じ？講話・アイマスク体験」	56
3月22日	みずほ銀行西野田支店 「車いす体験・高齢者疑似体験」	12

認知症サポーター養成講座

開催日	対 象	参加人数
6月27日	区内在住・在勤者	14
8月22日	小学生とその保護者	14
8月31日	区よろず学習会メンバー	30

9月18日	郵便局員	10
10月28日	区内在住・在勤者	19
12月3日	マンション管理人	46

⑥ ボランティア活動支援(492件)

活動登録・需給調整	相談・問合せ 対応	グループ等への 支援	ボランティア の養成	福祉教育 の推進
280件	70件	81件	28件	33件

⑦ ボランティア活動の紹介

ア ボランティア登録状況

	平成26年度末	平成27年度末
個人登録者数	55人	58人
グループ登録数	45グループ°	52グループ°

○ボランティア活動回数 2,597件

○ボランティア活動延人数 8,512人

⑧ ボランティアの養成・育成

養成講座名	開催数	参加者(延べ)
傾聴ボランティア養成講座フォローアップ研修	1回	5人
音楽ふれあいボランティア養成講座	3回	34人
ゆびあみボランティア体験講座	1回	10人
おもちゃドクター養成講座	3回	23人
やさしくできる実践傾聴講座	3回	43人
福島区サロン講座	1回	11人
精神保健福祉ボランティア講座	6回	53人

傾聴ボランティア懇談会	4回	24人
-------------	----	-----

⑨ボランティア総合保障制度(ボランティア保険)受付業務

個人ボランティアおよび諸団体・グループのボランティア活動を対象にボランティア活動中の予測しえない事故を補償する『ボランティア活動保険』および、行事中の事故に対応する『ボランティア・市民活動行事保険』等への加入を促し、その受付業務を行なった。

ボランティア活動保険	Aプラン	79件	571人
	Bプラン	11件	90人
	Cプラン	13件	230人
ボランティア・市民活動行事保険	A区分	295件	10,088人
	B区分	0件	0人
	C区分	1件	100人
	宿泊:1泊2日	1件	56人
非営利・有償活動団体保険		4件	26人
移送中事故傷害保険		受け付けなし	

⑩災害ボランティアセンターに関する業務

ア 訓練に向けたワークショップ(全3回)

イ 訓練に向けた事前協議(7回)

ウ 区社協本部及びボランティアセンター設置訓練の実施

実施日 : 平成28年1月18日(月)

エ 訓練ふりかえり会議(1回)

オ 災害用品の購入(備品及び備蓄用品)

(8)生活困窮者自立相談支援事業

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで1年間、大阪市より受託。福

島区役所3階に、「生活あんしん相談窓口(生活自立支援相談窓口)」を開設し、相談を受ける。

新規相談申込件数(本人同意ありのみ):226件

[内訳] 男性:104人(46%) 女性:122人(54%)

年齢:10代	3人(1.3%)	20代	33人(14.6%)
30代	32人(14.1%)	40代	36人(15.9%)
50代	43人(19.0%)	60~64才	19人(8.4%)
65歳以上	60人(26.5%)		

(9)障がい者福祉に関する事業

- ①点字本・点訳絵本の作成と貸出・贈呈
- ②福島区広報ふくしまの音読テープ作成と貸し出し
- ③おもちゃ図書館活動支援

(10)地域福祉に関する事業

①車椅子貸出事業

区内在住・在勤の方対象に、車椅子の貸し出し(2週間)を実施

保有台数 18台(区社協に保有)

区社協貸出し件数 120件

②スロープ貸出事業

区内在住・在勤の方を対象に、貸し出し(短期間:2週間程度)を実施

保有台数 6台 貸出し件数 0件

③福祉用具貸出事業の実施

高齢者疑似体験セット・アイマスク・車いす・車いす用スロープ

貸出し件数 4件 151人利用

(11)高齢者福祉に関する事業

高齢者敬重訪問

平成27年度中に満100歳を迎える高齢者に、記念品を贈呈し、区社協
会長・区長による訪問を実施

実施日 : 平成27年9月16日(水) 対象者数 : 9人

(12)青少年福祉に関する事業

①青少年関係団体への助成

②『成人の日記念のつどい』への助成 (平成28年1月11日)

(13)善意銀行の運営

①助成金に対する払い出し 6件

②歳末助け合い運動に対する払出し 6件

③各種行事等に対する払出し 2件

④コミュニティサロン開設に対する払出し 2件

(14)福祉基金(植本基金・小林基金)の運営

助成事業(植本基金・小林基金)の実施

助成件数 : 植本基金 10件(470,000円)

小林基金 2件(100,000円)

(15)その他

①生活に関する相談に応じる事業の実施(福祉なんでも相談会)

開催場所 : 福島区役所 1階ロビー

開催時間 : 第4金曜 午前10時30分～午後1時

開催回数 : 12回

相談件数 : 11件

②日赤社資事務への協力

③大阪府共同募金会事務への協力

実施期間：平成27年10月1日～12月31日

内 容：街頭募金活動への協力、助成金配分申請・内容の周知

④その他

ア 福島区民まつりへの参加

開催日：平成27年9月12日(土)

内 容：サンバイザー・おもちゃ作り、事業内容のパネル表示

イ 大阪市社会福祉大会への参加

開催日：平成27年10月21日(水)

3. 公益事業・介護保険事業・指定管理運営事業

(1)地域包括支援センター運営事業

①総合相談支援

様々な相談に的確に対応できるよう、福祉・保健・医療等関係機関と連携し、本人・家族・近隣住民・地域等からの相談に対応。

また、下福島・野田在宅サービスステーションに総合相談窓口を委託し、各地域の相談に対応。

相談機関	延べ相談件数
地域包括支援センター	3,782件
在宅サービスステーション(下福島・野田)	1,378件

②権利擁護・高齢者虐待予防への取り組み

- ア 総合相談の対応の中で、権利擁護の観点から、保健福祉センターや各種関係機関と連携をとりながら、成年後見制度活用の支援
- イ 認知症や虐待の疑いのある要支援者に対して関係機関と協力して対応
- ウ 関係機関、地域住民に対して、虐待予防・消費者被害等の勉強会を開催

③予防給付に関するマネジメント

要支援1・2の要支援認定者や家族の希望、生活機能等の把握、課題の分析を行い、介護予防サービス計画を作成し地域での生活を支援。

平成28年3月末現在 福島区の介護度別認定者数

介護度	認定者数(人)	備考
要支援1	634	
要支援2	590	
要介護1	462	
要介護2	500	
要介護3	356	
要介護4	341	
要介護5	249	
総数	3,132	うち、要支援1・2ケアプラン作成 月平均 678件 (包括支援センターで作成145件)

④介護予防に関するマネジメント

介護予防健診や二次予防高齢者のための講演会などの啓発活動から把握した二次予防高齢者約620名に、本人の希望把握や地域資源の紹介を行いながら、介護予防事業の利用について支援。

⑤ 包括的・継続的ケアマネジメント支援

ア 地域ケア会議

地域支援に関わる関係機関が地域支援の必要な高齢者を対象に、その人らしく地域で生活していけるよう効果的なサービスの総合調整を行い、地域支援システムとの連携を図った。（18回開催）

イ 総合相談窓口連絡会議

地域の相談窓口である阪神長楽苑（下福島地域）、福島ともしび苑（野田地域）と定期的に連絡会を開催し、地域の相談状況や介護予防啓発等の情報交換を実施。（7回開催）

ウ 地域における居宅介護支援事業所の後方支援

○福島区内で業務を行う、ケアマネジャーの支援のため、相互の情報交換、研修会等を開催（12回開催）

○日常的に処遇困難な事例に関するケアマネジャーへの個別支援

⑥ 関係機関のネットワークの形成

ア 区内、近隣区の事業所の相互の情報交換・資質の向上をめざし、住民にとってよりよいサービスとなる事をめざし、各種連絡会を開催。

○福島区ホームヘルパー連絡会（5回開催）

○通所事業者連絡会（9回開催）

○医療機関相談員等連絡会（4回開催）

○訪問看護事業所連絡会（4回開催）

○介護ホーム連絡会（4回開催）

イ 認知症理解も含めた医療と介護と地域との連携

それぞれが認知症に対しての理解を深めるとともに、地域での関係機関の連携強化をめざして、シンポジウム、勉強会を実施

ウ 3師会、事務所等と連携し「福島区在宅医療を考える会」を開催。

エ 世話人会(8回開催)

オ 在宅医療を考える会

開催日	内 容	参加人数(人)
6月19日	「医療職の高齢者施設見学」 ・通所サービス事業所の見学 福島ともしび苑(デイ) 阪神いきいきデイ(運動特 化) 野田診療所(デイケア)	49
7月24日	「医療保険と介護保険の利用者負担の仕組みについて」	99
9月18日	事例検討 『認知症患者の退院支援について』 ・せん妄症状の患者における病院側と在宅側の対応と連携について検討	82
11月25日	『なぜあなたの口腔ケアは効果がないのか』 TOUCH 舘村 卓 先生 『口腔衛生と全身疾患』 福島区医師会 吉松 昌之 先生	99
1月13日	『認知症の人・家族の心を支える地域のまなざし』 松本 一生先生	316

カ 健康展の開催

健康展準備委員会(4回)

健康展 10月19日(土) (406人参加)

～世代を超えた健康づくり～「いつまでも、おいしくたべよう」

⑦生活支援型食事サービス運営委員会の開催

在宅高齢者等の自立した生活の確保を図る事を目的とする、生活支援型食事サービスを円滑にすすめるため、事業所や地域・行政と運営会議を開催し、利用調整、情報交換を実施。(12回開催)

⑧介護・保健福祉サービスの広報・啓発

地域包括支援センター、総合相談窓口の周知案内チラシを作成し、介護サービスの利用や相談のできる窓口を広報・啓発・周知。

⑨出張相談会の実施

ア 介護保険やその他の相談に関して、各地域コミュニティセンターや集会所などに出向き相談を受け付けた（10地域月1回）

イ 複合した相談等にも対応できるように、ボランティア・市民活動センター、自立支援協議会とも連携し、区役所1階にて出張相談会を開催。（月1回）

(2)家族介護支援事業

①家族介護者のつどい(かいご泣き笑い会)

日常介護している家族が、勉強会や施設見学・交流会を行うことにより、介護について一人で悩まないことを目的とした事業を実施。

開催日	内容	参加人数(人)
5月17日	勉強会「特別養護老人ホームについて」	17
6月18日	小規模多機能施設見学	22
7月16日	ケアマネジャーとの交流会	7
9月17日	勉強会「老健と療養病棟について」 講師：老健のだふじ 植月美由紀氏	16
11月26日	リフレッシュツアー交流会と施設見学 グッドタイムリビングなかもず	17
11月19日	勉強会 「高齢者も知っておきたいマイナンバー」	25
1月21日	勉強会『介護と医療の経済について』	10
2月19日	勉強会『遺言書と相続について』	11

○その他 交流会 (2回)

(3)居宅介護支援事業

介護保険による要介護・要支援認定者の申請代行、契約に基づいてケアプランを作成し、サービス事業者との調整を図りながら支援を行なった。

平成27年度 居宅介護ケアプラン作成件数 (介護予防プラン含む)

月 別	作成件数
4月	77
5月	79
6月	75
7月	72
8月	72
9月	69
10月	65
11月	64
12月	64
1月	64
2月	61
3月	61
合 計	823件

(4)あんしんさぽーと事業(日常生活自立支援事業)

認知症や知的障がい、精神障がい等により判断能力が不十分な方への日常生活自立支援事業について、地域での利用待機の解消および今後の利用希望追加のニーズにこたえるため、区社協において相談から契約、福祉サービス等利用援助および日常金銭管理・書類等預かりサービスの提供を行なった。

なお、福祉サービス等利用援助、日常金銭管理サービス等の提供にあたっては、一体的に実施した。

①相談件数（年間 3,816件）

（件）

対象者	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	その他
相談件数	2,124	643	827	267

②サービス利用者数（3月現在）： 54人

(5)介護予防事業

介護予防事業(複合型)	実施期間	実人員	延べ参加人数
	1クール (H27. 4/9～ 7/9)	6	97
	2クール (H27. 4/17～ 7/17)	5	90
	3クール (H27. 5/13～ 8/19)	5	82
	4クール (H27. 6/11～ 9/17)	5	82
	5クール (H27. 6/26～ 10/2)	5	85
	6クール (H26. 7/8～ 10/21)	6	98
	7クール (H27. 7/27～ 11/9)	6	106
	8クール (H27. 8/20～ 11/19)	5	78
	9クール (H27. 9/4～ 12/4)	5	88
	10クール (H27. 9/16～ H28.1/6)	6	88
	11クール (H27. 10/8～ H28.1/14)	5	81
	12クール (H27. 10/19～ H28.2/8)	6	89
	13クール (H27. 11/6～ H28. 2/12)	5	92
	14クール (H27. 11/18～H28. 3/2)	5	65
	15クール (H27. 12/7～H28. 3/28)	5	75
	16クール (H27. 12/17～H28. 3/31)	5	87
	17クール (H28. 1/22～ 4/22)	5	70
合 計	90人	1,453人	

	実施地域	延べ参加人数	
		4～9月	10～3月
閉じこもり等予防事業(通所型)	上福島 地域	32	44
	福島 地域	67	57
	玉川 地域	27	37
	野田 地域	70	71
	吉野 地域	51	44
	新家 地域	62	77
	大開 地域	53	55
	鷺洲 地域	72	51
	海老江東 地域	52	57
	海老江西 地域	52	55
	合 計	538 人	548 人

(6) デイサービスセンター事業

① 月別利用者数

	月末契約人員(人)	利用人員(人)
H27年 4月	43	300
5月	43	263
6月	43	325
7月	44	324
8月	44	299
9月	44	292
10月	45	293
11月	41	260
12月	41	265

H28年	1月	40	244
	2月	41	247
	3月	36	289
	合計	505	3,401

②年間利用者数

契約 実人員	45 人
実施日数	243 日／年間
平均利用者数	14.0 人／日

(7)介護保険要介護認定・障がい程度区分認定調査事業(受託外関連事業)

介護保険制度にかかる要介護認定調査、自立支援法に基づき程度区分認定調査において介護保険サービスに円滑に繋がるように調査業務をおこない、大阪市社会福祉協議会との連絡調整を行なった。

(8)子ども・子育てプラザ事業

①子育て活動支援事業

ア 子育て情報の収集・管理・提供

○講座等の情報を広報紙とホームページにより広く提供

○区保健福祉センターで実施される赤ちゃん広場等に出向き、情報提供

イ 地域の自主的な子育て活動への支援

○地域の子育てサークルへの活動場所の提供、遊具等の貸し出しを実施

ウ 子育て中の親子の支援

子育て中の親子が参加しやすいよう、様々な子育て支援講座を実施。

内 容	開催回数	参加人数	内こども(人)
ベビーマッサージ	12	308	154

ママとベビーのはじめてのダンス	12	586	300
ウキウキ身体測定	12	991	517
英語を楽しもう	11	804	418
似顔絵を描いてもらおう	8	131	65
親子でダンス♪ダンス	5	333	173
子どもと一緒にママヨガ	4	108	54
ベビーサイン	1	63	32
七夕をつくろう！	1	83	44
ひなまつり工作	1	93	50
歯のおはなし	1	34	17
子どもの事故防止と応急処置	1	53	27
お父さんのための読み聞かせ講座	1	32	12
すくすく離乳食作り	2	29	(一時保育14)
お父さんのためのクッキング講座	1	6	0
親子で交通ルールを学びましょう	1	20	11
災害が起こったらどうしたらいいの	1	20	16
マタニティヨガ	1	2	0
音楽コンサート	2	141	69
たんぽぽシアター	1	41	25
金魚・スーパーボール遊び	1	172	97
プラザまつり	1	244	141

エ 児童の健全育成

児童が楽しく参加できるよう、様々な行事を実施。

開設日：火曜～日曜(祝日・年末年始等を除く)

開設時間：火曜～金曜 …放課後～午後5時

土・日曜、春・夏・冬休み

…午前9時30分～12時、午後1時～午後5時

開設日数 : 294日 / 年間

利用人数 : 5,968人 / 年間

内 容	開催回数	参加人数
卓球の日	26	274
バトミントンの日	11	97
ヒップホップダンス	4	58
卓球大会	1	14
バドミントン大会	1	12
ドッジボール大会	1	34
ヨーグルトのおやつづくり	1	17
プラバン作り	2	50
アクアビーズをつくろう	1	5
レインボールーム	1	5
ダーツの矢を作ってあそぼう	1	13
金魚・スーパーボールすくい	1	36
クリスマス会	1	39
お正月遊び	1	5
進級お楽しみ会	1	19
おはなしの時間	18	133
アートバルーン体験をしよう	1	17
プラザまつり(ボランティア参加)	1	23
クリスマスプレゼント作り	1	18
プラザにいるとき地震が起こったらどうするの	1	9

オ 地域関連事業

併設の老人福祉センターと共催で節分工作を実施。

また、囲碁将棋教室と共催で将棋大会と囲碁教室&大会を開催。

内 容	参加人数
将棋大会	26
囲碁教室 & 大会	26
節分工作	105

②ファミリー・サポート・センター事業

大阪市ファミリー・サポート・センター事業の支部業務を実施

平成28年度3月31日現在の会員数

依頼会員 111人

提供会員 46人

両方会員 11人

平成27年度 活動件数

延べ利用回数 : 973件

③地域子育て支援拠点事業(つどい広場事業)

ア 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

0歳～就学前の乳幼児とその保護者が、自由に交流できる場所を提供

開設日 : 火曜～土曜(祝日・年末年始等を除く)

開設時間 : 午前9時30分～午後2時

開設日数 : 245日/年間

利用人数 : 15,445人(うち乳幼児8,255人)/年間

内 容	開催回数	参加人数	内乳幼児
手形のお誕生日カード	12	392	198
お誕生日会	12	491	260
ちっち☆ひまわり	9	348	185
ブックスタート	12	287	126

イ 子育て等に関する相談、援助の実施

利用者が相談しやすい関係作りに努め、内容に応じて情報を提供したり、関係機関との連携により利用者の不安が軽減するよう援助。

ウ 地域の子育ての関連情報の提供

保育所・幼稚園・子育てサロン等の情報交換を行い、館内に情報を掲示したり、子育て情報誌「フッピィキッズ」への情報掲載。

エ ブックスタートの実施

福島区図書館とのボランティアによるブックスタート事業を実施。

④区において実施する事業

ア 子育て情報誌の編集委員会に参画

子育て情報誌「フッピィキッズ」の編集委員会に参画(3回発行)。

子育てに関する情報提供、「おでかけカレンダー」の発行(年11回)。

イ 子育て支援連絡会における事務局

事務局として子育て支援連絡会を運営し開催(2回)。

子育て支援関係機関の情報交換等。

ウ アウトリーチの実施

プラザ以外の場所で子育て支援講座を実施。

内 容	開催場所	開催回数	参加人数
出前講座	地域の子育てサロン	9	147
出張ひろば	ウイステ	2	227
クリスマス会	区民センター	1	185

(9) 老人福祉センター事業

高齢者の生きがいづくりと健康づくりを推進し、レクリエーションの機会を提供する老人福祉センターの設置目的に沿って、地域のニーズに的確に応える

事業を積極的に実施。

生きがいづくり支援では、新たに笑いヨガ同好会、ネット囲碁同好会、ティーセレモニー、ゲーム同好会等の同好会4つの立ち上げを支援。

また、いきがい探求では、企業2社とタイアップした講座を計7回行なうとともに、生きがいと健康づくり総合推進事業として、徳島県鳴門市の大塚国際美術館で世界の絵画に触れる教養講座を実施。

[事業内容]

①健康づくりと介護予防の促進事業

ア 健康づくり講座

事業名	開催回数	参加人数	備考
ヨガ	10	242	5～11月 計10回
健康体操	10	259	5～11月 計10回
座ってビクス	10	285	5～11月 計10回
ボールDE体操	10	182	5～11月 計10回
合計	40	968	

イ 健康・体力づくり行事

事業名	開催回数	参加人数	備考
健康いきいき教室	10	340	8～2月高齢者の生きがいと健康づくり推進事業
卓球ひろば	40	732	第1～第4月曜
合計	50	1,072	

②生きがいつくり事業

高齢者のいきがいつくり、健康づくり、社会参加などを支援するために各種講座やイベントを開催。同好会活動の立ち上げ・日程調整・広報等を支援。

ア 生きがい探究の機会の提供

大阪市消費者センター等の公的機関と連携した講座をはじめ、健康や情報をテーマに企業2社とタイアップした講座・教室を開催。また、四季を実感する季節行事、一人で楽しめる数独の提供、思い出の写真を展示する常設の写真展等を引き続き実施。

事業名	開催回数	参加人数	備考
NHK放送局BKプラザ見学	1	34	
お金を考える講座	2	26	大阪府金融広報委員会
七夕まつり	1	192	7/1～7/7
風鈴まつり	1	12	7/10～9/30
きらめき教養講座 (大塚国際美術館)	1	83	生きがいと健康づくり推進事業
千支の押し絵	2	64	生きがいと健康づくり推進事業
中央卸売市場見学	1	11	
タブレット端末体験講座	6	55	NTTドコモ
化学物質と日常生活	1	17	大阪市出前講座
片づけ講座	1	12	住まいの情報センター
血管年齢測定と講話	1	37	近畿中央ヤクルト
エルちゃんの見守り講座	1	17	消費者センター
高額医療費・高齢者の医療	1	13	福島区役所出前講座

制度			
ダイヤモンドエイジ写真展	常設	52	常設展示
合 計	20	625	

イ サークル活動支援

事 業 名	開催回数	参加人数	
俳句同好会	12	116	第2土曜
茶道同好会(1部・2部・3部)	62	235	第1～4月曜、第3・第4火曜
民謡同好会	42	601	第1・3月曜、第2・4木曜
民踊同好会	60	710	第1～4月曜、第1・3木曜
カラオケ同好会(1部・2部)	55	1,028	第1～4水曜、第4月曜
卓球同好会(1部・2部)	102	989	第1～4月・火・金、第1土
映画同好会	22	161	第1・3金曜
銭太鼓同好会	24	313	第1・4土曜
フラダンス同好会(1部・2部)	67	347	第1・3木曜、土曜
絵画同好会	26	314	第2・4木曜
詩吟同好会	22	174	第2・3土曜
区老連コーラス同好会 (フクロウバード)	35	1,803	火曜(月3回)
書道同好会	11	158	第2月曜
生花同好会	10	92	第4火曜
ディスコン同好会	15	417	第1月曜
シニア元気クラブ (健康体操同好会)	29	726	第1・3金曜
折り紙同好会	24	389	第2水曜、第3土曜

書道細字同好会	15	267	第4月曜
大正琴同好会	24	205	第1・3月曜
ティーセレモニー	7	28	第3木曜
初級囲碁教室	44	195	第1～4月曜
ゲーム同好会	14	133	第2・4木曜
ネット囲碁同好会	58	311	第1～4土曜
笑いヨガ同好会	3	31	第4木曜
ふれ愛カフェ (ボランティアグループ喫茶愛)	8	185	第4火曜
合 計	791	9,928	

③相談・情報機能の充実

ア 身近な相談体制づくり

高齢者の身近な相談窓口として、「あいあいセンター」をはじめ、区役所など関係機関に照会、つなげる機能を果たしている。当年度は特に、利用者との情報交換のなかで、相談事項の拾い上げを行い、高齢者に係る問題をテーマにした講座を開催して課題の解消に努めた。

イ 公的情報ならびに健康および生活関連の情報提供

福島区役所、警察署、消防署の公的機関の情報を高齢者に適時、適確に伝える機会ならびに場としての役割を果たしている。当該年度も引き続き区長と高齢者の対話集会「きらめきミーティング」の開催をはじめ、防犯・交通安全、防災・防火等の啓発を図る機会づくりならびに情報提供に努めた。

④利用者の自立したセンター運営の推進と共助による地域福祉活動の支援

同好会の代表者による「利用者代表者会」を設けて、利用者自らが文化

祭や七夕まつり等の計画に参画し、企画立案ならびに実行まで、利用者が自律的にセンター運営に関われるように努めた。

⑤老人クラブ活動の支援

単位老人クラブの連合組織である区老人クラブ連合会の業務及び同会が実施する行事、「高齢者のいきがいと健康づくり推進事業」等について支援。

⑥世代間交流事業

区内の保育所・学校園の子どもと高齢者がふれあう行事、イベントを実施。

事業名	開催回数	参加人数	備考
お誕生日会（海老江保育所）	4	357	
盆踊り大会（海老江保育所）	1	76	
きらめき文化祭（海老江保育所）	1	518	
節分お面づくり（子ども・子育てプラザ）	1	8	
合 計	7	959	

⑦合同事業

ア 合同事業

事業名	開催回数	参加人数	備考
教養講座交流発表会	1	約600	老人クラブ連合会
新春コンサート	1	98	老人クラブ連合会
将棋親睦交流戦	1	24	此花区老人福祉センター
囲碁親睦交流戦	1	17	西区老人福祉センター
第4回きらめきミーティング	1	34	福島区役所
合 計	5	773	

⑧その他

ア 囲碁将棋大会(同好会主催定例会)

囲碁： 11回 計325人

将棋： 11回 計413人

イ カラオケ発表会(カラオケ同好会主催) 2回 計111人

ウ おさらえ会(民謡同好会主催) 1回 計 28人

[実績報告]

①サービス向上策

施設運営委員会を通じて地域の意見、要望を広く求めるとともに、同好会等の利用者代表者会議を適宜開催し、利用者の意見をセンター運営に反映させてサービス向上に努めた。

②利用促進策

センター行事等の情報を提供する「センターだより」の内容の充実に努めたのはじめ、市・区社協のホームページ及び区の「広報ふくしま」、区社協の「あいあいだより」を活用した広報活動の充実に努めた。また利用者個々のニーズ把握に努め、行事等の立案、運営に反映する事により、利用率向上に努めた。

③利用者の満足度の把握について

代表者会議を通じて意見を直接収集するとともに、アンケートの適宜実施によってニーズの把握に努めた。

④平等利用の確保について

「施設運営委員会」を開催し、意見・助言を聴取して平等・公正な運営に努めた。

⑤他施設との連携、地域との連携、市民・NPOとの協働等

大阪市消費者センター、区老人クラブ連合会と連携して、見守りサポーター養成講座を開催。また引き続き他区の老人福祉センター、併設の海老江保育所、子ども・子育てプラザをはじめ、福島区食生活改善推進員協議会、福島区健康推進協議会と連携した行事、講座を定期的に行なった。

⑥建物の維持管理の取組みについて

日常の清掃時の点検を基本に定期的に館内巡視を実施。軽微なものについては職員が修繕を行っており、当該年度はトイレ、給湯室の壁塗りを行った。また省エネも視野に入れた取組として、照明の一部をLEDに切り換えた。

⑦危機管理について(事故防止等安全対策、火災時緊急時の対応)

当センターは、区役所との協定によって災害時に福祉避難所として供用するため、当該年度は市危機管理室の指導で、南海トラフ地震の発生を想定した災害時対応の研修を4回、1月18日には区役所と連携した福祉避難所開設の現地訓練を行なった。

⑧個人情報の保護・情報公開について

「大阪市個人情報保護条例」、「大阪市情報公開条例」をはじめ、当協議

会の「個人情報保護規定」により、情報の漏洩や利用証の管理を的確に行い、引き続き個人の権利・利益の侵害防止に努めた。

⑨過去4ヵ年度の利用者数の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
年間利用者(延べ人数)	26,858	27,458	30,709	32,055
月平均(延べ人数)	2,238	2,288	2,559	2,671
一日平均(延べ人数)	91.7	93.9	104.8	109.4